

- A) 職業紹介第二十五弾は、『手話通訳士』についてです。
- B) 誰かの役に立ってるって、とても嬉しいことですね。
- C) 耳の不自由な人に、手の動きや口の動きで物事を伝えるのが『手話通訳士』のお仕事です。
- D) 『手話通訳士』になるには、20歳になるのを待って、まず公務員試験や手話通訳者要請コースを経て、社会福祉関係の仕事に勤めながら、経験を積みましょう。
- E) そして、通訳者派遣協会の認定試験か、手話通訳士国家試験に合格すると『手話通訳士』として認められます。
- F) ただ、残念ながら、ほとんどがボランティアでやる仕事のため、これだけでご飯を食べている人はあまりいません。
- G) 今からできる準備としては、耳が聞こえないという大変さ、をよく理解しようとする気持ちを持つことと、人に物事を伝えるために大切な国語力を養うことです。

- A) しよくぎょうしょうかいだいにじゅうごだん/しゅわつうやくし
- B) だれ/やく/た/うれ/
- C) みみ/ふじゆう/ひと/て/うご/くち/うご/ものごと/つた/しゅわつうやくし/しごと
- D) しゅわつうやくし/はたち/ま/こうむいんしけん/しゅわつうやくしゃようせい/へ/しゃかいふくしかんけい/しごと/きんむ/けいけん
- E) つうやくしゃはけんきょうかい/にんていしけん/しゅわつうやくしこっかしけん/ごうかく/しゅわつうやくし/みと
- F) ざんねん/しごと/はん/た/ひと
- G) いま/じゅんび/みみ/き/たいへん/りかい/きもち/も/ひと/ものごと/つた/たいせつ/こくごりよく/やしな